

JA全農 とくしま情報

地域の話や活動のご報告
今後のお知らせなど
JA全農とくしまと、あなたをつなぐ
コミュニケーション情報誌

2023
1月号
No.759



令和4年度みんなが健康！県産食材料理レシピコンクール受賞作品

マンスリーレポート ————— 2

- ・2023年 年頭のごあいさつ
- ・令和4年度みんなが健康！県産食材料理レシピコンクール
- ・第50回徳島県産和子牛共進会
- ・自動操舵システムトラクター研修会
- ・料理バトルで徳島県産米をPR！
- ・県下JAで展示会や農業祭など多彩に開催

年始広告 ————— 6

旬の野菜でおうちごはん ————— 8

- ・生しいたけのコーンマヨチーズ

浜ちゃん・ちっちゃんのうまいモノ絵日記 ————— 9

- ・その⑩ ～おせち料理～

交通安全のお知らせ ————— 9

- ・令和4年中の交通事故発生状況について

トピックス ————— 10

- ・営農コラム

マンスリーレポート

2023年 年頭のごあいさつ ～全農徳島県本部～



全農徳島県本部 運営委員会会長
前田 安夫

全農徳島県本部運営委員会

会長 前田 安夫 (JAあわ市)
副会長 佐々木伸夫 (JA大津松茂)
委員 松田 清見 (JA徳島市)
荒井 義之 (JA東とくしま)
澤口 佳史 (JA名西郡)
木村 晃 (JAアグリあなん)
瀧崎 禎文 (JAかいふ)
橋本 浩 (JA板野郡)
荒田 宏明 (JA徳島北)
平田 敏 (JA里浦)
川村 修 (JA麻植郡)
藤本 博明 (JA美馬)
大西 常夫 (JA阿波みよし)
中西庄次郎 (JA徳島中央会)

全農徳島県本部

県本部長 長江 郁哉
副本部長 坂本 雅彦
副本部長 宮田 卓次

職員一同

あけましておめでとうございます。

年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

旧年中は、全農徳島県本部の事業全般にわたりまして、格別のご支援ご協力を賜り、衷心より厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症対策による各国の輸出規制やロシアのウクライナ侵攻等により肥料原料や飼料穀物など農業に必要な原材料価格が高騰しました。そこに円安も加わりエネルギーや食品などの物価も上昇しました。さらに国内では依然として新型コロナウイルス感染症が収束と拡大を繰り返すなど、日本経済や国民の暮らしに大きな影響を与えています。

一方、国内農業を取り巻く環境は、生産者の減少や高齢化、耕地面積の減少など、生産基盤の縮小が続くなか、生産資材の高騰により農業経営は厳しさを増しており、食糧安全保障の土台が揺らいでいます。

また、SDGsや脱炭素化など世界的に環境問題への意識が高まり、農業分野では昨年「みどりの食糧システム法」が施行されるなど、大きな転換期を迎えています。持続可能な農業による食料の安定供給に向けてJAグループが果たす役割はますます大きくなってきています。

このようななか、私ども全農は2030年のめざす姿として「持続可能な農業と食の提供のために“なくてはならない全農”であり続ける」と定め、今次「中期3カ年計画」(令和4年～6年度)において6つの全体戦略「①生産振興」「②食糧バリューチェーンの構築」「③海外事業展開」「④地域共生・地域活性化」「⑤環境問題など社会的課題への対応」「⑥JAグループ・全農グループの最適な事業体制の構築」を掲げ事業拡大にとりこんでいます。

特に徳島県本部においては、今次中期3カ年計画の基本である「生産振興・生産基盤の強化」「バリューチェーンの構築」「JA支援」の取り組みを拡充するとともに、SDGs等の環境問題にも対応していきます。

これらの取り組みにより、県下JAならびに農家生産者の負託に応え、県内の農業生産基盤の維持と発展に資する事業施策を全力で実践してまいります。

結びとなりますが、昨年開催されたサッカーワールドカップカタール大会での日本代表による果敢な戦いぶりは、多くの国民に勇気と感動を与えてくれました。令和5年は徳島県農業に新しい風を吹き進めるよう、日々精進いたしますとともに、組合員およびご家族皆様方のご多幸ご繁栄を祈念し、新年のご挨拶といたします。

～健康増進と徳島県産農畜水産物の消費拡大へ～

令和4年度みんなが健康! 県産食材料理レシピコンクール

12月18日、徳島市内の徳島グランヴィリオホテルにおいて、「令和4年度みんなが健康! 県産食材料理レシピコンクール」(主催=徳島県、徳島県教育委員会、徳島県老人クラブ連合会、JA全農とくしま)の最終審査が開催されました。

このコンクールは、徳島県の優れた野菜の魅力を知らしてもらい、誰もが作ってみたいと思う簡単で魅力的な野菜料理レシピを広く県民に発信し、健康増進と徳島県産農畜水産物の消費拡大をはかることを目的として、2014年度から実施されています。

今年度は、従来の「野菜たっぷり部門」に加え新たに「※フレイル予防部門」が設けられ、徳島県在住の小学生以上から合わせて1,407点の応募がありました。

この日の最終審査では、一次審査(書類審査)で選ばれた各部門5作品について、本人からのレシピ説明や審査員による試食などがおこなわれ、飯泉嘉門徳島県知事、榊浩一徳島県教育委員会教育長、長江郁哉全農徳島県本部長、松村晃子徳島県栄養士会会長ら8人の審査員が、①テーマ、②食味、③普及性、④利用性、⑤外見の5項目を評価しました。

審査の結果「野菜たっぷり部門」「フレイル予防部門」の受賞作品が選出され、受賞者には徳島県農林水産部平井琢二部長他より表彰状と記念品が授与されました。

今回の優秀作品を掲載したレシピ集の作成や、SNS・ホームページでの紹介などにより、徳島県産農畜水産物の販売促進に活用する予定です。

各賞の受賞者は次のとおりです。(敬称略)

野菜たっぷり部門

◇最優秀賞

「ハモの徳島野菜たっぷり甘酢あんかけ」
篠原惇希(石井町立浦庄小学校6年)

◇JA全農とくしま賞

「阿波尾鶏と鳴門金時インポリティーニ 旬の徳島野菜と豆乳クリームソースすだちの香りとともに」
坂口 結(徳島市立南部中学校1年)

◇徳島県教育委員会教育長賞

「栄養満点ニンジンピザ」
松浦羽流(東みよし町立三庄小学校4年)

◇優秀賞

「野菜のすだちケーキ」
金内莉緒(北島町立北島北小学校6年)
「ナスとピーマンとフィッシュカツの味噌炒め丼」
上原千宗(徳島県立みなと高等学校1年)

フレイル予防部門

◇最優秀賞

「オートミールで焼いてミール」
未 代輪(徳島県立城ノ内中等教育学校2年)

◇徳島県老人クラブ連合会長賞

「ゴロゴロ野菜の鶏だんご」
定本弥奈(徳島県立城ノ内中等教育学校2年)

◇徳島県教育委員会教育長賞

「ナスたっぷり豆腐の味噌グラタン」
松浦彩莉(東みよし町立三加茂中学校1年)

◇優秀賞

「豆腐のふわふわナゲット」
下林莉奈(徳島県立城南高等学校1年)
「阿波尾鶏むね肉のソテー すだちクリームソース彩り野菜添え」
中野真央(鳴門市立鳴門市第一中学校3年)

※フレイル予防とは、高齢期に病気や老化などが原因で心身の活力を含む生活機能の低下による要介護状態とならないために、早期に食生活や運動などで予防をすることです。



コンクール参加者



あいさつを行う飯泉知事



試食審査に対し熱心に説明を行う出品者



あいさつを行う長江県本部長



野菜たっぷり部門
最優秀賞



野菜たっぷり部門
JA全農とくしま賞



フレイル予防部門
最優秀賞

マンスリーレポート

～農林水産大臣賞に中川岩芳さん(JA徳島市)の「福忠久」～

第50回徳島県産和子牛共進会

12月14日、当県本部は、板野郡上板町の上板畜産センターにおいて、令和4年度農林水産祭参加の表彰行事として「第50回徳島県産和子牛共進会」を開きました。

県内の繁殖農家の方々が丹精込めて育てた和牛子牛127頭(去勢47頭・雌80頭)の中から、厳正な審査の結果、中川岩芳さん(JA徳島市)の「福忠久」が最優秀賞および農林水産大臣賞、木津直美さん(JAあわ市)の「ひりゅう」が最優秀賞を受賞しました。「福忠久」は、父が「福之姫」、母の父が「安福久」、飼育期間270日で体重は345kgでした。

審査に当たった徳島県立農林水産総合技術支援センター畜産研究課からは「発育に優れ体積が豊で非常に均称がとれ、今後が楽しみな子牛である」との講評がありました。受賞式に出席された中川さんは「日頃の苦労が報われとても嬉しい」と笑顔で話しました。

受賞者は次のとおりです。(敬称略)

◆最優秀賞

中川岩芳(JA徳島市)「福忠久」※農林水産大臣賞
木津直美(JAあわ市)「ひりゅう」

◆優秀賞

佐藤一仁(JA徳島市)「姫之福2」
中川岩芳(JA徳島市)「ふくひさゆり2」

◆優良賞

藤本一三(JA美馬)「金幸」
加藤弘久(JA名西郡)「かんこ」

なお、共進会に引き続き開かれた和子牛セリ市では、1頭総平均価格(税込)が529,590円、最高価格(税込)は去勢767,800円となりました。また、平均価格(税込)は雌が471,470円、去勢が573,115円となりました。

～農機事業のサービス拡充へ～

自動操舵システムトラクター研修会

12月16日、全農中四国広域農機事務所徳島農機事務所は、自動操舵トラクター研修会を開催し、会場となった徳島市北佐古一番町の中央農機整備センター前には、職員やその他関係者約50人が集まりました。

自動操舵システムとは、ハンドルを自動制御し、設定された経路を自動走行させるシステムで、すでに所有しているトラクターなどへの後付が可能です。

参加者は、株式会社斗セキ中四国営業技術部四国グループ矢守愛史グループ長より、自動操舵システムの種類や利用方法を学び、実機を用いたデモンストレーションでは参加者が実際に試乗し操作方法を確かめました。

同事務所では、今後もこうした研修会の開催により、従業員に対して最新技術の知識の習得を促せることでJA農機事業のサービスの拡充を図ってまいります。



農林水産大臣賞を受賞した「福忠久」と中川岩芳さん



中川さん(奥側)と木津さんへ最優秀賞を授与する宮田副本部長



和子牛セリ市の様子



研修会の様子



自動操舵システムについて参加者に説明するメーカー担当者

～JA全農とくしまYouTubeとInstagramで発信～

料理バトルで徳島県産米をPR!

当県本部企画管理課広報室は、令和3年4月からSNSで徳島県産農畜産物や取り扱い商品、当県本部の取り組みなどを発信しています。

今回の企画は、若い世代の米離れ対策や徳島県産米のPRを目的とした料理バトルの動画となっています。

第1弾では、広報室の仁木室長と米穀総合課の福田職員が『チャーハン作り』で対決しています。いずれかの料理を選んで投票していただいた方の中から、抽選で「あきさかり2kg」のプレゼントキャンペーンも実施しました。

第2弾は1月下旬配信予定ですので、ぜひご視聴いただきキャンペーンにご参加ください。

詳細は裏面のQRコードからアクセスいただくか、「JA全農とくしま」を検索いただきご覧ください。

また、JA全農が運営するオンラインショップJAタウン「新鮮大好き徳島」でも徳島県産米「コシヒカリ」「あきさかり」を扱っています。



料理バトル<第2弾>



YouTube撮影の様子

～組合員や地域住民の笑顔があふれる～

県下JAで展示会や農業祭など多彩に開催

県内のJAでは、組合員や地域住民とのふれあいを通じ、絆を深める場として、総合展示会や農業祭・JAフェアなどを開催しています。

12月の土曜、日曜に開催された県下JAの展示会等では、地元の特産品や加工品の紹介、農産物品評会や展示即売会、各種イベント等の工夫をこらした企画をおこない、多くの来場者で賑わいました。



JAフェア(JA徳島市・北部営農経済センター)12月2日



JAフェア(JA徳島市・南部営農経済センター)12月6日



JA名西郡ふれあい祭(JA名西郡)12月10日



JAフェア(JA徳島市・北部営農経済センター)12月2日

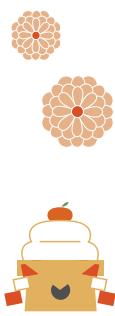


JAフェア(JA徳島市・南部営農経済センター)12月6日



JA名西郡ふれあい祭(JA名西郡)12月10日

園芸部関係企業			京果グループ 京都青果合同株式会社 代表取締役社長 内田 隆		大果大阪青果株式会社 代表取締役会長 植田 孝 代表取締役社長 中内 良一		大阪中央青果株式会社 代表取締役会長 中島 康弘 代表取締役社長 中島 啓太		東果大阪株式会社 代表取締役会長 吉川 和男 代表取締役社長 矢野 裕二郎		北果大阪北部中央青果株式会社 常任相談役 中島 康弘 代表取締役社長 三木 博司	
謹賀新年 本年もよろしく お願いいたします 令和五年 元旦			大果大阪青果株式会社 北部支社 専務取締役支社長 酒井 孝博		大阪南部合同青果株式会社 代表取締役社長 中谷 泰明		神果神戸青果株式会社 代表取締役社長 原田 俊一		神戸中央青果株式会社 代表取締役社長 多田 哲仁		姫路大同青果株式会社 代表取締役社長 木谷 憲一	
			神果神戸青果株式会社 明石支社 取締役支社長 山本 昌史		株式会社 奈良大果 代表取締役社長 川端 康弘		奈良中央青果株式会社 代表取締役社長 山口 義一		和歌山青果株式会社 代表取締役社長 岸 泰宏			
米穀畜産部関係企業			耕種資材部関係企業		徳島県協同肥料株式会社 代表取締役社長 甘利 智章		ジェイカムアグリ株式会社 代表取締役社長 表 博幸		エムシー・ファーマティコム株式会社 代表取締役社長 川尻 崇二		デンカ株式会社 常務・インフラ・レジリエンス部門 アグリプロダクツ部長 渡辺 充	
					徳島県協同肥料株式会社 代表取締役社長 甘利 智章				協友アグリ株式会社 代表取締役社長 安藤 敏		片倉コープアグリ株式会社 代表取締役社長 小林 武雄	
					クミアイ化学工業株式会社 代表取締役社長 高木 誠		北興化学工業株式会社 代表取締役社長 佐野 健一		シンジェンタジャパン株式会社 代表取締役社長の 場 稔		日産化学株式会社 代表取締役社長 八木 晋介	
					徳島生科研株式会社 代表取締役 柳川 義典		三井化学アグロ株式会社 代表取締役社長 小澤 敏		シンジェンタジャパン株式会社 代表取締役社長の 場 稔			
					株式会社 古田産業 代表取締役 古田 信廣		三井化学アグロ株式会社 代表取締役社長 小澤 敏		シンジェンタジャパン株式会社 代表取締役社長の 場 稔			
					OATアグリオ株式会社 代表取締役社長 岡 尚							

ヤンマーアグリジャパン株式会社 執行役員 谷尾精治 中四国支社長	株式会社 中セキ中四国 代表取締役社長 中谷清		N X 徳通株式会社 代表取締役社長 大西恭司	愛農運輸有限公司 代表取締役 印藤隆	東海運株式会社 代表取締役社長 栗飯原 啓知郎	有限会社 蔭山運送店 代表取締役 近藤直亀	川本運送有限公司 代表取締役 川本俊輔	協和運送有限公司 代表取締役 清水隆生
環境配慮型フィルムでCO2削減 株式会社 精工 代表取締役社長 林 正規	大塚包装工業株式会社 代表取締役社長 小松喬一	第一讃陽ビニール株式会社 代表取締役社長 中西政人	日本青果包装株式会社 代表取締役社長 藤原昭夫	株式会社 トーホク 代表取締役 齊藤雅雄	佐藤産業株式会社 代表取締役社長 佐藤行延		静岡製機株式会社 代表取締役社長 鈴木直二郎	耕うん爪の専門メーカー 株式会社 太陽 代表取締役社長 久松朋水
有限会社 錦工務店 代表取締役 佐藤裕司	耐震・省エネの大型アイジー建物（X外壁材採用） ALC販売株式会社 代表取締役 山本達雄	株式会社 大塚シロアリ研究所 代表取締役社長 前田慶之輔	総合建設業 美土利建設工業株式会社 代表取締役 宮本雅史	総合建設業 株式会社 鳴鉄工務店 代表取締役 一級建築士 浜田恭志	三晃産業株式会社 代表取締役 石川雅一		ジェイエイ徳島燃料サービス株式会社 代表取締役社長 崎山一誠	生活事業関係企業
萩尾高压容器株式会社 代表取締役社長 萩尾広典	徳島トヨタ自動車株式会社 代表取締役社長 高瀬謙一		ノウハウ×提案力で価値ある建築 大和リース株式会社 徳島営業所 所長 瀧本雅博	株式会社 クマヒラ 徳島営業所 所長 岩佐啓吾	住友不動産株式会社 新築そっくりさん徳島営業所 エリア統括中 村裕二 営業所長 高柳秀明	システム建築・立体駐車場の総合メーカー 日成ビルド工業株式会社 高松営業所 所長 藤田裕二	有限会社 クリエイトハウジング 一級建築士事務所 代表取締役社長 近藤浩二	株式会社 吉岡組 代表取締役 吉岡誠治
	リンナイ株式会社 代表取締役社長 内藤弘康	中国工業株式会社 代表取締役社長 野村實也	株式会社 JALPガス情報センター 代表取締役社長 寺崎博章	株式会社 パロマ 代表取締役会長兼社長 小林弘明	愛知時計電機株式会社 代表取締役社長 國島賢治	矢崎総業四国販売株式会社 代表取締役 馬淵滋夫	株式会社 ノーリツ 代表取締役社長 腹巻 知	



生しいたけのコーンマヨチーズ



▼材料(2人分)

生しいたけ……………4枚
コーン(水煮)……………大2
溶けるスライスチーズ……………2枚
一味唐辛子……………少々

A { マヨネーズ……………大3
濃口醤油……………小1

▼作り方



① 生しいたけの軸は
みじん切りにし、
笠は十字に切り込みを入れる。



② Aにコーンと軸の
みじん切りを混ぜる。

③ スライスチーズを
半分に切り、②を挟む。
これを笠にのせ、
一味唐辛子をふり、
250度のオーブンで
7分程焼く。

POINT

軸は指でつまんで回し
取る。



料理研究家 HITOMI <http://www.hitomi-cook.com>

◎免許:調理師免許、食空間テーブルコーディネーター2級、JA全農とくしま園芸部 クッキングアドバイザー
◎賞:2014年NHK社会貢献賞授与 ◎活動歴:TV=NHK徳島放送局料理コーナーレギュラー出演/ラジオ=TBS「伊集院光とラジオと」に毎月レシピ提供 ◎JA全農とくしまとのコラボイベント:大阪ガスハグミュージアムにて鰻を使った爽やか料理講習会/大阪中央卸市場にて徳島県の食材を使った料理講習会 ◎カルチャー講師:兵庫イオンカルチャー(姫路、加古川、明石の3店舗)講師/神戸市立長田区勤労センター、神戸市立西区民センター講師 ◎店舗用レシピ開発、商工会での商品開発など



その152 ～おせち料理～

◆おせち料理もいいけれど◆

昔は、料理上手な母が、毎年数日前から準備して、自宅でおせち料理を作ってくれていた。その母も、自分で料理が作れなくなり、今は、施設でお世話になっている。最近、事前に電話で注文を済ませておけば、業者がお正月用の豪華なおせちを、年末に宅配便で届けてくれる。便利な世の中になった。この時期に思い出すCMがある。「おせちもいいけど、カレーもね」ハウス食品のレトルトカレーのキャッチコピーである。

◆れんこんカレーと、かけうどん◆

「明日命が尽きるとすれば、最後の晩餐は何を食べたいか」やっぱり、好きなものを食べたい。体力の低下で食べることができるかどうかは、別にして、れんこんカレーと、かけうどん。高級料理を食べたい皆様には、あまりにも庶民的で期待を裏切って申し訳ない。

◆感動と幸せを創り出す◆

お正月になると、最期の晩餐の他に思い出すことがある。「明日命が尽きるとすれば、今日をどう生きるのか」答えなんて、すぐには見つからないが、（そんなん、間にあわんだろう）「人を感動させるには、自分が心の底から感動しなければならない」と

言う。では、「人を幸せにするには、自分が、心の底から幸せにならないといけない」って事だろうか。明日命が尽きるとして、少しだけ、皆の役に立つことをして、この世から去って逝くんだろうなあ。

◆れんこんカレーと、妻のラブ・おせちを食べながら◆

世界初のレトルトカレーは、「ボンボンカレー、ボンカレー」の徳島県鳴門市発祥の大塚食品や、「おせちもいいけどカレーもね」のハウス食品のカレーも美味しい。トッピングは、徳島産の焼きれんこんだ。お正月は、愛妻のおせちを食べながら、れんこんカレーも頬張り、今年の目標をたてたが、いつもの年と同じで3日坊主で忘れてしまうのであった。

今年もよろしく
お願いします



交通安全のお知らせ

令和4年中の交通事故発生状況について

『新年明けましておめでとうございます』県警察は、関係機関・団体と連携し、子供や高齢者をはじめとする歩行者の安全確保、自転車の交通ルールへの遵守の徹底、飲酒運転等の悪質・危険な交通違反の取締り等の交通事故防止に向けた取組を推進してまいります。皆さんも「ゆずる心と待つゆとり」を持って安全運転を心がけましょう。

1 交通事故発生状況(概況)

(1)発生件数(人身事故)	1,960件(前年比)	-161件)
(2)死者数	23人(前年比)	-9人)
(3)傷者数	2,333人(前年比)	-145人)

2 令和4年中の交通事故の特徴

(1)交通事故死者のうち高齢者の占める割合が高い

高齢者事故の増加が全国的に問題となっているところ、本県においては交通事故死者23人のうち、高齢者は18人となっています。この数字は全死者の約78%と非常に高い数値を表しています。

高齢者の方は、より一層、周囲の状況を十分に確認する運転を心がけましょう。周りのドライバーは高齢者を思いやる運転を心がけましょう。

(2)自転車の事故が増加

昨年発生した自転車事故は、一昨年と比べ11件増加しており、そのうち約89%の自転車運転者に交通違反が認められます。自転車は車両の仲間です。便利な乗り物ですが加害者となる可能性もあります。交通ルールを守り、安全運転をお願いします。

また、自転車乗車中の死者は全てヘルメットは非着用でした。命を守るヘルメット。

(3)未だに飲酒運転による交通事故が発生

幸いにも飲酒運転による交通死亡事故は発生していませんが、昨年発生した飲酒事故は19件で、そのうち5件が重傷事故です。飲酒の際は、ハンドルキーパーの確保や、公共交通機関等を利用するなど、家族・職場・地域で飲酒運転を根絶しましょう。



営農コラム

河津桜と蜂須賀桜

営農支援課 技術主管 森 聡

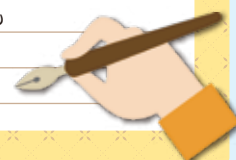
まだまだ肌寒い早春の季節に、「染井吉野(ソメイヨシノ)」より一か月ほど早く咲き始める桜があります。鮮やかな濃いピンクの花のこの桜は「河津桜(カワヅザクラ)」です。枝が横に広がる樹形に大ぶりの華やかな花を咲かせています。「河津桜」は「大島桜(オオシマザクラ)」と「寒緋桜(カンヒザクラ)」の自然交配種と考えられています。静岡県河津町が発祥の地で、徳島県では勝浦町や阿波市土成町の十楽寺、佐那河内村などに植えられています。東かがわ市の湊川沿いには300mにわたって80本の「河津桜」が植えられており、3月上旬頃の満開時にはみごとな美しさで、年を追うごとに大勢の花見客でにぎわっています。

「河津桜」より少し遅れて濃いピンクの花の咲く桜があります。遠目には「河津桜」かと思ってしまうますが、よく見るとそれは「蜂須賀桜(ハチスカザクラ)」です。直立性の樹形に可憐な花をうつむき加減に咲かせています。「蜂須賀桜」は、徳島市の原田家武家屋敷、助任川沿い(徳島中央公園北側)、田宮川沿い(キョーエイ三ツ合

橋店周辺)、眉山、市立植物園、阿波市土成町の熊谷寺などに植えられています。「寒緋桜」と「山桜(ヤマザクラ)」をかけあわせた「寒桜(カンザクラ)」の一種です。「河津桜」の華やかな美しさに対して、「蜂須賀桜」は可憐な美しさを感じさせます。花より遅れて出てくる新梢は赤色で、新梢が緑色の「河津桜」と異なっており、容易に判別することができます。

徳島城に植えられていた「蜂須賀桜」を、最後の徳島藩主蜂須賀茂韶(もちあき)が重臣の原田家当主の原田一平に託して移植したのが、現在の原田家武家屋敷の「蜂須賀桜」であるといわれています。樹齢250年ほどの古木で、一面に広がった花の姿は美しく味わい深く、毎年開花時に一般公開されています。

早春に濃いピンクの桜が咲いているのを見かけたら、じっくり観賞するとともに、それが「河津桜」なのか「蜂須賀桜」なのか、樹姿、花の形状、葉の色などから推し量ってみるのも楽しいのではないのでしょうか。



徳島農機事務所

～農業機械大展示会～

「第16回JAふれ愛感謝フェア・徳島」のご案内

2月18日(土)・19日(日)の2日間、全農中四国広域農機事務所徳島農機事務所は、農業機械大展示会「第16回JAふれ愛感謝フェア・徳島」を開催します。

当日は、株式会社サセキ中四国やヤンマーアグリジャパン株式会社をはじめ、全農取扱メーカー各社の農機が一堂に展示されますので、ご家族ご近所お誘いあわせの上、ぜひご来場いただきますようお願い申し上げます。

日 時	令和5年2月18日(土)・19日(日)の2日間 9時30分～15時まで
会 場	徳島県JA会館敷地内(中央農機整備センター)
イベント	裏面チラシ参照
お問合せ先	全農中四国広域農機事務所徳島農機事務所 (電話088-634-2521)



産直市「とくしまマルシェ」出店

当県本部園芸部は、県内JAと協力し、徳島市東船場町のしんまちボードウォークで毎月最終日曜日に開催される産直市「とくしまマルシェ」に出店しています。



JA麻植郡出店

12月25日は、JA板野郡とJA麻植郡が出店し、JA板野郡はレタスとカリフラワー、かぶらやニンジンの加工品等、JA麻植郡は白ねぎとブロッコリー、小松菜を販売しまし

た。両店舗とも「新鮮で安い」とたくさんの来場者で賑わいました。JA板野郡が販売していた小かぶのポタージュを試食した方からは「かぶのポタージュは初めてでしたが大変美味



JA板野郡出店

しい」と好評をいただきました。

次回出店は、令和5年1月29日(日)の予定です。

お問い合わせは、園芸販売課(電話088-634-2514)まで。



企画管理課

～2023年の活躍を期待～

女子プロゴルファー 前田陽子選手に 徳島県産農産物を贈呈

12月27日、当県本部が活動を応援している女子プロゴルファー前田陽子選手が、2022年の活動報告のため当県本部を訪れました。

前田選手は徳島県小松島市の出身で、当県本部の関連会社である日本青果包装株式会社に8年間勤務しながらゴルフを続け、2014年・2015年にはツアー優勝を果たしています。当県本部と2015年度からスポンサー契約を結んでおり、試合では全農のロゴマークを付けた帽子を着用しています。

前田選手の2023年の活躍を祈念して、長江郁哉県本部長より徳島県産米あきさかりをはじめ、椎茸、レンコン、なると金時、スダチ、ブロッコリーなどの徳島県産農産物を贈呈しました。



2023年の活躍を祈念して
贈られた徳島県産農産物



長江県本部長(右)が前田選手へ目録を贈呈

企画管理課

～統一的な社会貢献活動への取り組み～

令和4年度 「NHK歳末たすけあい」募金

全農では、平成18年度より本所および各県本部による統一的な社会貢献活動の一環として、「NHK歳末たすけあい」への募金活動を実施しています。

当県本部では、子会社の徳島県協同肥料株式会社とジェイエイ徳島燃料サービス株式会社とともに、11月16日から11月30日までの間、各職場で寄付を募りました。

集まった61,185円の募金は、12月19日に管理部有内次長よりNHK徳島放送局に寄付しました。

この募金は、「共同募金会」を通じて、国内の福祉施設や新型コロナウイルス感染症拡大で不安を抱える方など、支援を必要とする方々のために役立てられます。



管理部有内次長(右)がNHK徳島放送局柳田副局長へ目録を贈呈

今ならお得なチャンス！ はじめてようスマート農業キャンペーン

2022年12月1日 ▶ 2023年3月31日

営農情報を地図で可視化！

Z-GIS

全農 営農管理システム

連携可能



入会者 (新規のみ)

利用料
最長4カ月 **無料**

申込みは
Z-GISホームページ……▶
または専用申込書から



「Z-GIS」と「ザルビオ」
両方購入OK

人工衛星画像とAIで農家の目と頭をサポート！

xarvio
FIELD MANAGER
powered by BASF



ザルビオ アクティベーションコード
購入者

500名に
JAタウン クーポン **最大4,000円分** プレゼント

商品名	販売金額	クーポン提供
100圃場以内【プレミアム100】	13,200円	2,000円分
200圃場以内【プレミアム200】	18,700円	3,000円分
300圃場以内【プレミアム300】	24,200円	4,000円分
追加100圃場【トップアップ100】	5,500円	1,000円分



① まずは、アカウント登録

ザルビオ 検索

ザルビオ
ホームページ▶



② 専用サイトから購入

JAタウン

購入サイトは
こちらから▶



Z-GIS・ザルビオ 初級者向け WEB講習会開催

キャンペーン期間中の入会者向けZ-GIS・ザルビオの初級WEB講習会を開催

▶ Z-GIS 12月21日、1月25日、2月22日、3月24日 ▶ ザルビオ 12月22日、1月26日、2月24日、3月23日 ※すべて17:00～1時間

12月から
毎月開催！
メールで
ご案内

【お問合せ】 JA全農耕種総合対策部スマート農業推進課 TEL03-6271-8274 ✉ zz_zk_smart@zennoh.or.jp

JAグループ 全農

日々の作業を
効率化しませんか？

2022年12月1日 ▶ 2023年 **3月31日**

Z-GIS

全農 営農管理システム

圃場管理ならお任せ！

管理項目別に色分け・地図表示可！

白地図を電子化できる
ので、毎年の白地図
の作成作業の負担が
減りますよ。

圃場が多くなってきた
管理が大変だ！



圃場ごとに色分けができる
ので品種や作物名等がひと
目でわかりますよ



って…？

AIが栽培をサポート！

地力マップや生育マップで元肥や追肥に役立つ！

ザルビオならほぼ毎日、
圃場の衛星写真を撮影し
て生育ムラが見れます。
色が薄いところがあれば、
追肥をした方がいいかも
しれませんね。

圃場の生育ムラって
どうにかならないかな？



4日後のリスクまで
病害予測ができるので、
散布時期の
参考になります。

予防除害はしているけど、
いもち病が
心配だな…

ユーザーの声



ザルビオを活用して
収量がアップ

田森 善治さん(静岡県・藤枝市)



ザルビオを活用して
肥料コストを削減

児玉 和也さん(宮城県・郡城市)

JAグループ/ **全農**

共同購入 トラクター SL33L

おかげさまで、
JAグループの受注台数
2,500台突破!
全国から
共同購入への結集、
ありがとうございます。

生産者の
営農規模と
栽培品目の拡大を
支援する



JAグループは生産者の需要を取りまとめ、一括発注を行うことで、
メーカーは製造・流通の効率化をはかり、生産者へ価格メリットを還元します。

ご注文いただいてから納品まで**3ヶ月**かかります。
令和5年3月までにご注文をお願いします

JA全農耕種資材部
農業機械課公式チャンネル



2023年JA全農とくしま家畜市場カレンダー

当県本部の「上板畜産センター」にて、2023年に開催する家畜市場(子牛・初生牛・和子牛)のカレンダーです。
詳しくは、畜産課(電話088-634-2474)までお問い合わせください。

2023 JA全農とくしま家畜市場カレンダー

子牛セリ市 10:00～開始

初生牛セリ市 13:00～開始

和子牛セリ市 10:00～開始

※ ■ 和牛初生コーナー開催

1 January

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2 February

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

3 March

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

4 April

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

5 May

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6 June

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

7 July

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

8 August

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

9 September

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

10 October

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11 November

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

12 December

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

開催場所 上板畜産センター 徳島県板野郡上板町上六条南開 433-1

【入金先:徳島県信連本所(当)4265320 全国農業協同組合連合会】

詳しくは、全農徳島県本部 畜産課まで TEL 088-634-2474・FAX 088-634-2475



第16回 JAふれ愛感謝フェア・徳島 農業機械 大展示会

令和5年

2/18土▶19日

時間 9:30▶15:00

会場 全農徳島県本部 中央農機整備センター
(徳島県JA会館敷地内)
徳島市北佐古一番町5番12号(JR佐古駅近)

共同購入
トラクタ



アクセス



スマート農機・中古農機
多数展示



《新型コロナウイルス感染予防対策に関するご理解・ご協力をお願い》

●ご来場前に検温をお済ませいただき、ご来場時はマスクの着用をお願いいたします。●発熱(37.5度以上)頭痛、咳、のどの痛み、臭覚や味覚の違和感、倦怠感のある方はご来場をお控えください。●飲食物の提供はございません。●引換券をお持ちでない方は入場をお断りする場合もございます。



JAタウン
「新鮮大好き徳島」



JA全農とくしま
YouTubeチャンネル



JA全農とくしま
Instagram



JA全農とくしま
クックパッド



JA全農とくしま
ホームページ

全農グループ経営理念

私たち全農グループは、生産者と消費者を
安心して結ぶ懸け橋 になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

全農

JA全農とくしま

<https://www.zennoh.or.jp/tm/>



「JA全農とくしま情報」に 関するお問い合わせ先

本紙「JA全農とくしま情報」の購読料・配送料は
無料です。送付先の氏名・住所変更や、
送付の停止につきましては、
JA全農とくしま企画管理課広報室
(電話 088-634-2462)
までご連絡ください。

